

いちはやく知らせる勇気つなぐ声



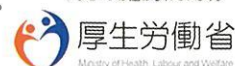
児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かと思ったらすぐにお電話ください。

いち はやく  
☎ 189

児童相談所  
全国共通  
3桁  
ダイヤル

連絡は匿名で行うことも可能です。  
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。  
お住まいの地域の児童相談所につながります。  
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。



出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。

# 児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

## ●児童虐待とは…？



### 身体的虐待

なぐ け たた  
殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、  
やけどを負わせる、<sup>おぼ</sup>溺れさせる など

### 性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、  
ポルノグラフィの被写体にする など

### ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、  
自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

### 心理的虐待

言葉による<sup>おど</sup>脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、  
子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう (DV) など

## 子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

### 子どもについて

- ・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- ・不自然な傷や打撲のあとがある
- ・衣類やからだがいいつも汚れている ・落ち着きがなく乱暴である
- ・表情が乏しい、活気がない ・夜遅くまで一人で遊んでいる

### 保護者について

- ・地域などと交流が少なく孤立している
- ・小さい子どもを家においたまま外出している
- ・子どもの養育に関して拒否的、無関心である
- ・子どものけがについて不自然な説明をする



## 乳幼児揺さぶられ症候群

### 赤ちゃんを激しく揺さぶらないで

赤ちゃんがなにをやっても泣き止まないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭（脳や網膜）に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。

## 子どもを健やかに育むために ～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、  
子どもの成長の助けにならないばかりか、  
悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。  
以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合しましょう。



詳しくはこちら▶

- ①子育てに体罰や暴言を使わない
- ②子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ③爆発寸前のイライラをクールダウン
- ④親自身がSOSを出そう
- ⑤子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

## 児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡下さい

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

ご自身が出産や子育てに悩んだら。

子育てに悩む親がいたら。



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。  
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。  
※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。





## 「児童虐待防止推進月間」について

### ○ 経緯

11月は「児童虐待防止推進月間」です。

児童虐待防止法の施行が平成12(2000)年11月20日であったことから、毎年この期間に、全国でオレンジリボンキャンペーンなどを集中的に展開しています。

### ○ 児童虐待の現状

昨年度、児童相談所の児童虐待に関する相談対応件数は全国で12万2千578件、北海道では約4千825件と、いずれも過去最多となっています。

### ○ 道の取り組み

11月1日にJR札幌駅で街頭啓発を行うほか、講演会等の取り組みを集中的に展開し、道民の皆様の児童虐待への理解や関心を深めていく予定です。

今年の標語は『 いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声 』です。こうした標語や取り組みを通じ、道民一人ひとりの理解や関心を深め、虐待防止を推進していきたいので、運動の趣旨にご理解をいただき、取材等ご協力をお願いします。

1 児童虐待防止推進月間 平成29年11月1日(水)～11月30日(木)

#### 2 月間中の主な取り組み内容

##### ○オレンジリボンキャンペーン街頭啓発

日 時 平成29年11月1日(水) 12時～

場 所 JR札幌駅(西口)

主 催 札幌市・北海道

##### ○児童虐待防止に関する講演会等

道内8カ所の児童相談所が連携し11月中に開催

開催日	開催場所	児童相談所	内 容
11/7 (火)	北見市	旭川児童相談所 北見児童相談所	講演「児童虐待の現状と対策について」(仮)
11/13 (月)	苫小牧市	函館児童相談所 室蘭児童相談所	講演「児童虐待における市町村と児童相談所の連携について」(仮)
11/23 (木)	釧路市	帯広児童相談所 釧路児童相談所	講演「通告からはじまる支援」(仮)
11/27 (月)	岩見沢市	中央児童相談所 岩見沢児童相談所	講演「未定(性的虐待関連の予定)」(仮)

担当 保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課(児童相談グループ 主幹 吉野)

電話 直通011-204-5237 代表011-231-4111(内線25-755)